



2026年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 ナブテスコ株式会社
代表者名 代表取締役 木村 和正
 (コード番号 6268 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 峯岸 康
 (TEL 03-5213-1134)

(訂正・数値データ訂正) 「2026年12月期 第1四半期決算短信〔I F R S〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、2026年 4 月 30 日に開示いたしました「2026年12月期 第1四半期決算短信〔I F R S〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにつきましても訂正がございましたので、訂正後の数値データ(XBRL)も提出いたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2026年 9 月 30 日)付「過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等に係る訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は、____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



2026年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年4月30日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6268 URL <https://www.nabtesco.com>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 木村 和正
問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL） 03-5213-1134

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(表示単位未満四捨五入)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	83,032	16.9	8,122	76.2	9,082	97.0	7,027	94.3	6,798	108.2	7,455	—
2025年12月期第1四半期	71,039	—	4,609	—	4,610	—	3,617	—	3,265	—	△567	—

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2026年12月期第1四半期	58.01		58.01	
2025年12月期第1四半期	27.18		27.18	

当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A.と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。これにより、コムテスコ株式会社は当社の持分法適用会社となりました。また、前期に油圧機器事業を非継続事業に分類したことをうけ、前第1四半期連結累計期間の売上高、営業利益、税引前利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。そのため、前期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	447,800	288,255	276,767	61.6
2025年12月期	466,632	290,368	273,466	58.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年12月期	—				
2026年12月期(予想)		41.00	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	157,400	9.9	11,200	21.8	12,000	40.5	6,300	△3.3	53.76
通期	327,000	6.2	27,700	32.2	28,600	30.1	18,600	21.9	158.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A.と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。また、前期に油圧機器事業を非継続事業に分類したことをうけ、前第2四半期連結累計期間及び通期の売上高、営業利益、税引前利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えたうえで増減率を計算しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 0社 (社名) 、除外 3社 (社名) コムテスコ株式会社
上海納博特斯克液压有限公司
Nabtesco Power Control (Thailand) Co., Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	118,064,699株	2025年12月期	118,064,699株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	870,654株	2025年12月期	880,176株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	117,190,315株	2025年12月期 1 Q	120,139,498株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
3. 補足情報	17
(1) セグメント別受注残高	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A.と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。これにより、コムテスコ株式会社は当社の持分法適用会社となりました。

また、前期に油圧機器事業を非継続事業に分類したことをうけ、前第1四半期連結累計期間の売上高、営業利益、税引前利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、精密減速機の需要回復に加え、自動ドアや舶用機器でも需要が増加したことにより、売上高は83,032百万円となりました。営業利益は増収による増益に加え、収益性改善活動「Project 10」が順調に進捗し、8,122百万円となりました。税引前四半期利益は9,082百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は6,798百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第1四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比21,744百万円（28.4%）増加し98,257百万円となりました。売上高は、同11,993百万円（16.9%）増加し83,032百万円となり、営業利益は、同3,513百万円（76.2%）増加し8,122百万円となりました。売上高営業利益率は9.8%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	18,153	22,796	25.6
トランスポートソリューション事業	27,524	39,148	42.2
アクセシビリティソリューション事業	26,782	31,121	16.2
その他	4,054	5,192	28.1
合計	76,513	98,257	28.4

【売上高】

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	17,422	22,259	27.8
トランスポートソリューション事業	21,901	24,891	13.6
アクセシビリティソリューション事業	28,176	32,186	14.2
その他	3,540	3,696	4.4
合計	71,039	83,032	16.9

【営業利益】

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	398	1,969	394.5
トランスポートソリューション事業	3,258	4,074	25.1
アクセシビリティソリューション事業	3,105	4,107	32.3
その他	285	168	△41.1
全社又は消去	△2,437	△2,196	—
合計	4,609	8,122	76.2

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比4,643百万円（25.6%）増加し22,796百万円となりました。売上高は、同4,836百万円（27.8%）増加し22,259百万円、営業利益は、同1,571百万円（394.5%）増加し1,969百万円となりました。

精密減速機は、中国・韓国の自動車メーカーを中心とした設備投資の回復により産業用ロボット向けが増加したことに加え、一般産業向けでも需要が回復し、売上高は前年同期比で大幅な増加となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比11,625百万円（42.2%）増加し39,148百万円となりました。売上高は、同2,989百万円（13.6%）増加し24,891百万円、営業利益は、同816百万円（25.1%）増加し4,074百万円となりました。

鉄道車両用機器は、中国地下鉄向け売上が増加した一方で、中国高速鉄道向けMRO（Maintenance, Repair and Overhaul）需要が減少したことにより、売上高は前年同期比で減少となりました。

航空機器は、防衛費の増額による需要拡大により、売上高は前年同期比で増加となりました。

船用機器は、中国を中心とした新造船向け需要及びMRO需要が好調に推移したことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

商用車用機器は、国内市場が緩やかな回復基調となり、売上高は前年同期比で増加となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比4,339百万円（16.2%）増加し31,121百万円となりました。売上高は、同4,010百万円（14.2%）増加し32,186百万円、営業利益は、同1,002百万円（32.3%）増加し4,107百万円となりました。

自動ドア事業は、海外の建物用ドア及び国内のプラットホームドアでの需要が堅調に推移したことに加え、為替効果により、売上高は前年同期比で増加となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比1,138百万円（28.1%）増加し5,192百万円となりました。売上高は、同156百万円（4.4%）増加し3,696百万円、営業利益は、同117百万円（△41.1%）減少し168百万円となりました。

包装機は、国内食品メーカーを中心とした設備投資需要が堅調に推移したことから、売上高は前年同期比で増加となりました。

（参考）地域ごとの情報

【売上高】

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
日本	36,277	43,116	18.9
中国	9,735	10,749	10.4
その他アジア	4,307	4,935	14.6
北米	5,925	6,269	5.8
ヨーロッパ	14,353	17,007	18.5
その他地域	442	956	116.2
合計	71,039	83,032	16.9

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は、主に為替差益の発生により266百万円となりました。金融費用は255百万円となりました。持分法による投資利益は948百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は前年同期比4,472百万円増加し、9,082百万円となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用3,416百万円、及び非支配持分に帰属する四半期利益229百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比3,533百万円増加し、6,798百万円となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は同30.83円増加し、58.01円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2025年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2026年3月31日)	増減額
資産	466,632	447,800	△18,832
負債	176,264	159,545	△16,719
資本	290,368	288,255	△2,113

【資産】

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は229,274百万円、非流動資産は218,526百万円であり、その結果、資産合計は447,800百万円と前連結会計年度末比18,832百万円の減少となりました。主な増加要因は、現金及び現金同等物の増加7,300百万円、その他の債権の増加8,555百万円、棚卸資産の増加3,907百万円、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%を売却し持分法適用会社に分類したことに伴う持分法で会計処理されている投資の増加8,871百万円です。主な減少要因は、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%を売却したことに伴う売却目的で保有する資産の減少43,665百万円、営業債権の減少7,239百万円です。

【負債】

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は128,208百万円、非流動負債は31,337百万円であり、その結果、負債合計は159,545百万円と前連結会計年度末比16,719百万円の減少となりました。主な増加要因は、流動負債における借入金の増加7,521百万円、その他の債務の増加5,199百万円です。主な減少要因は、営業債務の減少4,960百万円、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%を売却したことに伴う売却目的で保有する資産に直接関連する負債の減少12,256百万円、非流動負債における借入金の減少10,005百万円、未払法人所得税の減少1,904百万円です。

【資本】

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は288,255百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は276,339百万円と前連結会計年度末比2,873百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益6,798百万円、在外営業活動体の換算差額等によるその他資本の構成要素の増加1,989百万円です。主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少4,706百万円及び売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素の減少1,297百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,314	4,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,352	10,076
フリーキャッシュ・フロー	△37	14,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,152	△8,115

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、営業活動及びコムテスコ株式会社の株式の70%売却による収入により獲得した資金を、主に設備投資、借入金の返済、及び配当金の支払に充てた結果、80,640百万円と前連結会計年度末比7,300百万円の増加となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは4,634百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、四半期利益、減価償却費及び償却費等の非資金損益項目、及び営業債権の減少によるものです。主な減少要因は、棚卸資産の増加、及び営業債務の減少によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは10,076百万円の資金の増加となりました。主な増加要因はコムテスコ株式会社の株式の70%売却による収入によるものです。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出、及び定期預金の増加です。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは8,115百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、配当金の支払、及び短期借入金の返済による支出です。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2026年12月期第1四半期連結累計期間の業績及び今後の動向等を踏まえ、2026年2月12日に公表しました2026年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正することとしました。

詳細につきましては、2026年4月30日発表の「2026年12月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、中東情勢の緊迫化による影響に関しては、現時点で先行きが引き続き不透明な状況であることから、2026年12月期連結業績予想には織り込んでおりません。

2026年2月12日に公表しました連結業績予想との差異は以下のとおりです。

1. 2026年12月期 第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年6月30日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的1株当たり 中間利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	157,400	11,200	11,400	4,600	39	25
今回修正予想 (B)	157,400	11,200	12,000	6,300	53	76
増減額 (B－A)	—	—	600	1,700	—	—
増減率 (%)	—	—	5.3	37.0	—	—
(ご参考) 前期実績	143,272	9,194	8,544	6,513	54	20

当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A.と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。これにより、コムテスコ株式会社は当社の持分法適用会社となりました。また、前期に油圧機器事業を非継続事業に分類したことをうけ、前第2四半期連結累計期間の売上高、営業利益、税引前利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する中間利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

2. 2026年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	327,000	27,700	28,000	17,600	150	19
今回修正予想 (B)	327,000	27,700	28,600	18,600	158	72
増減額 (B－A)	—	—	600	1,000	—	—
増減率 (%)	—	—	2.1	5.7	—	—
(ご参考) 前期実績	307,912	20,956	21,983	15,255	127	87

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		73,340	80,640
営業債権		75,421	68,181
契約資産		3,207	3,686
その他の債権		1,524	10,079
棚卸資産		52,838	56,745
その他の金融資産		715	2,924
その他の流動資産		5,715	7,019
小計		212,761	229,274
売却目的で保有する資産		43,665	—
流動資産合計		256,426	229,274
非流動資産			
有形固定資産		101,683	100,195
無形資産		13,477	12,989
使用権資産		12,822	12,769
のれん		25,817	25,922
投資不動産		9,143	9,863
持分法で会計処理されている投資		24,976	33,527
その他の金融資産		17,082	17,653
繰延税金資産		4,381	4,662
その他の非流動資産		826	946
非流動資産合計		210,206	218,526
資産合計		466,632	447,800

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		45,161	40,201
契約負債		13,111	12,422
借入金		34,946	42,467
その他の債務		6,848	12,048
未払法人所得税		<u>6,462</u>	4,558
引当金		<u>3,497</u>	2,053
リース負債		3,609	3,526
その他の金融負債		29	36
その他の流動負債		<u>8,757</u>	10,896
小計		<u>122,421</u>	128,208
売却目的で保有する資産に直接関連する負債		12,256	—
流動負債合計		<u>134,677</u>	128,208
非流動負債			
借入金		10,039	35
リース負債		11,202	11,186
退職給付に係る負債		6,454	6,457
繰延税金負債		<u>8,303</u>	<u>8,713</u>
その他の金融負債		898	880
引当金		<u>140</u>	140
その他の非流動負債		4,551	4,501
非流動負債合計		<u>41,587</u>	<u>31,910</u>
負債合計		<u>176,264</u>	<u>160,117</u>
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,969	15,020
利益剰余金		<u>219,443</u>	<u>221,542</u>
自己株式		△3,008	△2,975
その他の資本の構成要素		<u>30,764</u>	<u>32,180</u>
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素		<u>1,297</u>	—
親会社の所有者に帰属する持分合計		<u>273,466</u>	<u>275,767</u>
非支配持分		16,902	11,916
資本合計		<u>290,368</u>	<u>287,683</u>
負債及び資本合計		<u>466,632</u>	<u>447,800</u>

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
継続事業			
売上高	4	71,039	83,032
売上原価		<u>△50,105</u>	<u>△56,169</u>
売上総利益		20,934	26,863
その他の収益		226	690
販売費及び一般管理費		△16,496	△19,269
その他の費用		△55	△162
営業利益	4	<u>4,609</u>	<u>8,122</u>
金融収益		168	266
金融費用		△709	△255
持分法による投資利益		543	948
税引前四半期利益		4,610	9,082
法人所得税費用		<u>△1,434</u>	<u>△3,416</u>
継続事業からの四半期利益		3,176	5,666
非継続事業			
非継続事業からの四半期利益	5	441	1,361
四半期利益		<u>3,617</u>	<u>7,027</u>

四半期利益の帰属			
親会社の所有者		3,265	6,798
非支配持分		353	229
四半期利益		<u>3,617</u>	<u>7,027</u>

1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益			
継続事業		<u>25.01</u>	<u>46.39</u>
非継続事業		2.17	<u>11.62</u>
基本的1株当たり四半期利益(円)		<u>27.18</u>	<u>58.01</u>
希薄化後1株当たり四半期利益			
継続事業		<u>25.01</u>	<u>46.39</u>
非継続事業		2.17	<u>11.62</u>
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		<u>27.18</u>	<u>58.01</u>

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期利益		<u>3,617</u>	<u>7,027</u>
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		<u>△47</u>	<u>185</u>
純損益に振り替えられることのない 項目合計		<u>△47</u>	<u>185</u>
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		<u>△3,964</u>	<u>129</u>
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		<u>△173</u>	<u>114</u>
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		<u>△4,137</u>	<u>243</u>
税引後その他の包括利益合計		<u>△4,184</u>	<u>428</u>
四半期包括利益合計		<u>△567</u>	<u>7,455</u>
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		<u>△203</u>	<u>6,928</u>
非支配持分		<u>△364</u>	<u>528</u>
四半期包括利益合計		<u>△567</u>	<u>7,455</u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分			
		資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式
2025年1月1日残高		10,000	14,998	225,269	△3,638
四半期利益		—	—	3,265	—
その他の包括利益		—	—	—	—
四半期包括利益合計		—	—	3,265	—
自己株式の取得及び処分等		—	—	△3	71
配当金		—	—	△4,826	—
連結範囲の変動		—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分 変動		—	28	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	68	—
株式報酬取引		—	△24	—	—
所有者との取引額等合計		—	4	△4,761	71
2025年3月31日残高		10,000	15,002	223,773	△3,567

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分				非支配 持分	資本合計
		その他の資本の構成要素			親会社に 所有者に 帰属する 持分合計		
		在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額	合計			
2025年 1 月 1 日残高		21,183	4,747	25,930	272,559	17,185	289,744
四半期利益		—	—	—	3,265	353	3,617
その他の包括利益		△3,421	△47	△3,468	△3,468	△716	△4,184
四半期包括利益合計		△3,421	△47	△3,468	△203	△364	△567
自己株式の取得及び処分等		—	—	—	67	—	67
配当金		—	—	—	△4,826	△52	△4,878
連結範囲の変動		—	—	—	—	130	130
支配継続子会社に対する持分 変動		—	—	—	28	△67	△39
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△68	△68	—	—	—
株式報酬取引		—	—	—	△24	—	△24
所有者との取引額等合計		—	△68	△68	△4,755	11	△4,744
2025年 3 月31日残高		17,762	4,632	22,394	267,601	16,832	284,433

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2026年1月1日残高		10,000	14,969	219,443	△3,008	24,948	5,816
四半期利益		—	—	6,798	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△55	185
四半期包括利益合計		—	—	6,798	—	△55	185
自己株式の取得及び処分等		—	—	△5	33	—	—
配当金		—	—	△4,706	—	—	—
連結範囲の変動		—	—	—	—	1,297	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	11	—	—	△11
株式報酬取引		—	51	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	51	△4,700	33	1,297	△11
2026年3月31日残高		10,000	15,020	221,542	△2,975	26,191	5,990

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分			非支配 持分	資本合計
		その他の資本の 構成要素	売却目的で保有 する処分グルー プに関連するそ の他の資本の構 成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計		
		合計				
2026年1月1日残高		30,764	1,297	273,466	16,902	290,368
四半期利益		—	—	6,798	229	7,027
その他の包括利益		130	—	130	298	428
四半期包括利益合計		130	—	6,928	528	7,455
自己株式の取得及び処分等		—	—	28	—	28
配当金		—	—	△4,706	△58	△4,764
連結範囲の変動		—	△1,297	—	△5,456	△5,456
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△11	—	—	—	—
株式報酬取引		—	—	51	—	51
所有者との取引額等合計		1,287	△1,297	△4,627	△5,514	△10,141
2026年3月31日残高		32,180	—	275,767	11,916	287,683

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益		3,176	5,666
非継続事業からの四半期利益		441	1,361
減価償却費及び償却費		4,385	4,372
退職給付に係る資産及び負債の増減額		72	△51
受取利息及び受取配当金		△70	△81
支払利息		181	255
投資有価証券評価損益(△は益)		△108	△18
持分法による投資損益(△は益)		△543	△948
固定資産除売却損益(△は益)		1	12
法人所得税費用		1,582	3,432
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		9,892	6,754
棚卸資産の増減額(△は増加)		△3,779	△3,551
営業債務の増減額(△は減少)		△4,768	△5,475
未払又は未収消費税等の増減額		△1,367	△915
その他		△95	△546
小計		9,000	10,266
利息の受取額		88	91
配当金の受取額		16	14
利息の支払額		△167	△285
法人所得税の支払額		△1,623	△5,453
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,314	4,634
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		△1,650	△2,031
有形固定資産の取得による支出		△4,948	△1,098
無形資産の取得による支出		△617	△659
連結範囲の変更を伴う子会社の取得による支出		△269	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		—	14,217
その他		133	△352
投資活動によるキャッシュ・フロー		△7,352	10,076
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		10,780	△2,529
長期借入金の返済		△58	△7
リース負債の支払額		△988	△1,109
自己株式の純増減額(△は増加)		19	26
配当金の支払額		△4,535	△4,453
非支配持分への配当金の支払額		△27	△43
その他		△39	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		5,152	△8,115
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		5,114	6,595
現金及び現金同等物の期首残高		74,476	73,340
現金及び現金同等物に係る換算差額		△1,779	705
現金及び現金同等物の四半期末残高		77,812	80,640

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要性のある会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様です。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しています。

3. 表示方法の変更

当社は、IFRS第5号に基づき、油圧機器事業を非継続事業に分類しています。この結果、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び関連する要約四半期連結財務諸表注記の一部を組み替えて表示しています。

4. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネント ソリューション事業	産業用ロボット部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポート ソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティ ソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	17,422	21,901	28,176	67,500	3,540	71,039	—	71,039
セグメント間売上高	124	380	2	506	7	512	△512	—
売上高合計	17,546	22,282	28,178	68,005	3,547	71,552	△512	71,039
セグメント利益 (営業利益)	398	3,258	<u>3,105</u>	<u>6,761</u>	285	<u>7,046</u>	△2,437	<u>4,609</u>
金融収益	—							168
金融費用	—							△709
持分法による投資利益	—							<u>543</u>
税引前四半期利益	—							<u>4,610</u>

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	22,259	24,891	32,186	79,336	3,696	83,032	—	83,032
セグメント間売上高	174	375	3	551	7	558	△558	—
売上高合計	22,432	25,266	32,189	79,887	3,703	83,590	△558	83,032
セグメント利益 (営業利益)	1,969	4,074	4,107	10,150	168	10,319	<u>△2,196</u>	<u>8,122</u>
金融収益	—							266
金融費用	—							△255
持分法による投資利益	—							<u>948</u>
税引前四半期利益	—							<u>9,082</u>

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

5. 非継続事業

(1) 非継続事業の概要

当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A. と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間について油圧機器事業を非継続事業に分類しています。

(2) 非継続事業の損益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
非継続事業		
収益	10,103	<u>1,957</u>
費用	△9,514	—
非継続事業からの税引前四半期利益	589	<u>1,957</u>
法人所得税費用	△148	<u>△595</u>
非継続事業からの四半期利益	441	<u>1,361</u>

(3) 四半期利益の帰属

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
親会社の所有者		
継続事業からの四半期利益	<u>3,004</u>	<u>5,437</u>
非継続事業からの四半期利益	261	<u>1,361</u>
合計	<u>3,265</u>	<u>6,798</u>
非支配持分		
継続事業からの四半期利益	172	229
非継続事業からの四半期利益	181	—
合計	353	229

(4) 非継続事業のキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	998	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,169	<u>11,530</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3	—
合計	△173	<u>11,530</u>

6. 重要な後発事象

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間末 (2025年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2026年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	15,715	9.3	20,203	10.3
トランスポートソリューション事業	96,950	57.5	114,457	58.6
アクセシビリティソリューション事業	45,932	27.2	46,737	23.9
その他	10,020	5.9	13,883	7.1
合計	168,617	100.0	195,280	100.0

(注)当社は、2025年7月31日にComer Industries S.p.A.と締結した当社及び連結子会社の油圧機器事業に係る株式譲渡契約に基づき、新たに設立した完全子会社（コムテスコ株式会社）に同年12月31日付で同事業を吸収分割の方法により集約し、コムテスコ株式会社の発行済株式の70%について、2026年1月1日付で譲渡を完了しました。これにより、コムテスコ株式会社は当社の持分法適用会社となりました。また、前期に油圧機器事業を非継続事業に分類したことをうけ、前第1四半期連結会計期間末の受注残高について、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しています。